

整形外科におかかりの患者様へ

脊椎は、頭部より末梢をつなぐ神経伝導路であり、特に脊髄レベルの神経は、中枢神経の一翼を担っているため、上下肢の知覚や運動機能に大きな役割を担っています。そして、その異常は、脊髄への神経圧迫や脊柱の不安定性を原因とし、様々な神経症状を引き起こすことになります。これらの脊椎疾患の診療に、非侵襲的検査である MRI は、欠くことの出来ない検査となっています。

このたび、脊髄周囲を循環する脳脊髄液の動きを描出できる MRI (Time-Spatial Labeling Inversion Pulse (Time-SLIP)法) による検査の有効性を調査することになりました。微細な脳脊髄液の動きを描出できることで、病状の詳細な把握や進行の予測に応用出来ることが期待されます。新しい検査法である MRI 検査法 (Time-SLIP 法) の有効性を確認することにより、今後の脊髄疾患の早期発見、早期治療に役立てたいと考えております。

○画像データおよび診療・手術記録の情報を使用しますので、新たな質問や検査の必要ありません。

○この調査研究では、この調査対象とな方のカルテから、下記の情報を集めます。

- ①患者様の基本情報 (年齢、性別、初診時臨床情報)
- ②患者様の画像データ (レントゲン、CT および MRI 画像)
- ③患者様の手術情報 (手術日、手術法、手術時所見)
- ④患者様の臨床経過 (術前・術後および経過時の臨床成績)

○2011年より2014年末までに当科にて頸椎、胸椎および腰椎疾患に対し、Time-SLIP MRI 検査を施行された患者様が調査の対象となります。

○個人情報の漏出には注意して参ります。あなたのお名前や個人情報が出ることは一切ありません。また、今回収集した情報は、当研究以外で使用することはありません。

○この調査にご自身の画像データおよび診療記録を使って欲しくない方は、お申し出ください。この調査への画像データ・診療記録の使用に同意いただけない場合でも、診療に不利益を受けるようなことは一切ありません。

研究責任者： 竹内 一裕
国立病院機構 岡山医療センター 整形外科・リハビリテーション科
〒701-1192 岡山市北区田益 1711-1
Tel: 086-294-9911、Fax: 086-294-9255